サポート情報記事

インポーターがコピーする内容と返信スレッドの再構築方法

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

概要 4

クラシック掲示板がスレッドを保存する仕組み 4

トピック 4

返信 6

コピーされないもの 7

返信ツリーの再構築方法 8

　フラット化された掲示板と孤立した返信 9

ベスト アンサー、カウンター、最終アクティビティ 9

作成者と日付 10

添付ファイル 11

レガシー **ID** とインポートの再実行 11

用語 13

概要

Discussions のインポーターは、クラシックの **ディスカッション掲示板** リスト (Discussion Board、テンプレート 108 または Discussion Board 基本タイプ。コミュニティ サイトのディスカッション リストも含まれます) を読み取り、その内容を製品の 2 つのサイト リスト、**ディスカッショントピック** と **ディスカッション投稿** に書き込みます。この記事は、KB10417. クラシックの SharePoint ディスカッション掲示板を Discussions にインポートする方法 で説明しているウィザードの背後にあるリファレンスです。どのクラシック フィールドがどの Discussions 列に入るか、返信ツリーがどのように再構築されるか、何が導出され、何が残され、再実行時にインポーターが自身の作業をどのように認識するかを説明します。列そのものは KB10426. Discussions のリストと列のリファレンス で説明しています。

クラシック掲示板がスレッドを保存する仕組み

クラシックのディスカッション掲示板は、各ディスカッションをリストの **フォルダー** として、各返信を **そのフォルダー内のアイテム** として保持します。フォルダーには件名、本文、*質問* フラグ、*注目* フラグ、いいね数、ベスト返信の ID があり、各返信には独自の本文、いいね数、そしてディスカッション自体 (最上位の返信) または別の返信 (入れ子の返信) を指す **親アイテム** (Parent item、`ParentItemID`) 参照があります。インポーターはリストを ID 順に 2,000 アイテムずつのページで読み取り、アイテムの種類でフォルダーとメッセージを区別します。

Discussions は異なるモデル、つまりトピックごとに 1 アイテム、返信ごとに 1 アイテムで、トピックと親投稿への参照列を持つモデルを使用するため、インポートはリストのコピーではなく、2 つの構造間の変換になります。

トピック

クラシックの各ディスカッションは **ディスカッショントピック** の 1 つのアイテムになります:

クラシックのディスカッション	ディスカッショントピック の列	値
件名	タイトル	コピー。255 文字で切り詰め

クラシックのディスカッション	ディスカッショントピック の列	値
本文	本文 (VtxBody)	製品の HTML サニタイザーを通してコピー。許可リストにあるタグと属性は残り、スクリプト、スタイル、安全でないリンクは除去
-	掲示板 (VtxBoard)	Web パーツで選択した掲示板
質問	種類 (VtxTopicType)	フラグが設定されていれば *Question*、それ以外は *Discussion*
-	ステータス (VtxStatus)	*Open*。ベスト アンサーが見つかった場合は *Answered* に変更 (後述)
注目	おすすめ (VtxIsFeatured)	コピー
いいねの数	いいね (VtxLikeCount)	コピー
フォルダー内の返信	返信 (VtxReplyCount)	インポーターが集計
-	閲覧数 (VtxViewCount)	0
最新の返信またはディスカッションの作成日	最終アクティビティ (VtxLastActivity)	インポーターが算出
ベスト返信	承認された回答 (VtxAcceptedPostId)	インポートされた返信の ID
-	承認ステータス (VtxApprovalStatus)	*Approved*
-	報告 (VtxReportCount)	0

クラシックのディスカッション	ディスカッショントピック の列	値
リスト ID とアイテム ID	レガシー **ID** (`VtxLegacyId`)	`{source list id}:{classic item id}`
登録者、更新者、登録日時、更新日時	同じシステム列	**元の作成者と日付を保持** で復元
添付ファイル	アイテムの添付ファイル	**添付ファイルをコピー** でコピー

返信

クラシックの各返信は **ディスカッション投稿** の 1 つのアイテムになります:

クラシックの返信	ディスカッション投稿 の列	値
件名	タイトル	コピー。空の場合は `Re:`。255 文字で切り詰め
本文	本文 (`VtxBody`)	サニタイザーを通してコピー
返信のフォルダー	トピック (`VtxTopic`)	そのフォルダーのインポート済みトピック
親アイテム	親投稿 (`VtxParentPost`)	インポートされた親返信。最上位の返信では空
-	パス (`VtxPath`)	最上位の返信は `/`。入れ子の返信は親のパスに親の ID と `/` を付けたもの (例: `/341/356/`)
-	レベル (`VtxDepth`)	最上位の返信は 0、それ以外は親の深さ + 1

クラシックの返信	ディスカッション投稿 の列	値
ディスカッションのベスト返信	承認された回答 (`VtxIsAccepted`)	ディスカッションが指す返信は *はい*
いいねの数	いいね (`VtxLikeCount`)	コピー
-	承認ステータス、報告	*Approved*、0
リスト ID とアイテム ID	レガシー **ID** (`VtxLegacyId`)	`{source list id}:{classic item id}`
登録者、更新者、登録日時、更新日時	同じシステム列	元の作成者と日付を保持 で復元
添付ファイル	アイテムの添付ファイル	添付ファイルをコピー でコピー



クラシックのスレッドとそのインポート後のコピー

コピーされないもの

- **評価** (星評価) と、アイテムにいいねした人の一覧。いいねの *数* はコピーされますが、**いいねした人**　列は空のままなので、どのユーザーもインポートされたアイテムにもう一度いいねできます。
- **カテゴリ**: クラシック掲示板にはカテゴリがなく、インポーターは **カテゴリ** を空のままにします。掲示板でカテゴリを使う場合は、インポート後に割り当ててください。
- **閲覧数**: 0 から始まります。
- **最終返信者**: 空のままです。Web パーツは、インポート後に投稿された返信についてのみ最後の返信者を表示します。
- **通知** (アラート)、クラシックの **ビュー**、**リスト フォーム**: これらはクラシック リストに属するもので、Discussions　には相当するものがありません。サブスクリプションはユーザーが新たに作成します　- KB10404. 掲示板とトピックのフォロー: サブスクリプションとダイジェストの頻度 を参照してください。
- **ピン留め** されたトピック: クラシック掲示板にはこのフラグがありません。必要なトピックはインポート後にピン留めしてください。

返信ツリーの再構築方法

1 親が常に子より先に作成されるよう、返信はクラシックの **登録日時** の古い順に並べ替えられます。

2 各返信について、インポーターは返信が入っている **フォルダー** からトピックを特定します。フォルダーがインポート済みのどのトピックにも一致しない返信は、警告 *返信をスキップ: トピックがインポートされませんでした* とともにスキップされます。

3 クラシックの **親アイテム** は、この実行または以前の実行でインポートされた返信の中から検索されます。返信を指している場合、新しい投稿はその返信を **親投稿** として受け取り、その **パス** を継承し、**レベル** + 1 になります。ディスカッション自体を指している、空である、またはインポーターが知らないアイテムを指している場合、投稿はパス **/**、深さ 0 の、トピックの **最上位の返信** になります。親の返信がクラシック　リストに存在するのに、この実行で作成できなかった場合も、投稿は最上位に配置され、レポートに警告　*親返信のインポートに失敗しました。返信はトップレベルに配置されました: 419* が追加されます (419 は最上位に配置された返信のクラシック ID です)。その返信の下に入れ子になっている返信は、通常どおりその返信に関連付けられます。

入れ子には作成順で解決できる有効な親参照が必要で、親返信のパスは 255 文字までに制限されます。ただし、再インポート時の現在の実装では、以前にイン

ポートした親返信を深さ 0、パス / として扱うため、その下に追加する新しい返信の深さやパスが正しくない場合があります。増分インポート後は入れ子の返信を確認してください。

フラット化された掲示板と孤立した返信

一部の移行ツールは、クラシック掲示板のアイテムはコピーしても、アイテム間の **親アイテム** 参照はコピーしません。その場合、掲示板はすべての返信が同じ階層にあるディスカッションの一覧のように見えるか、参照が既に存在しないアイテム ID を指した状態になります。ドライ ランは後者を **親が不明な返信 (トップレベルとしてインポート)** として集計し、警告 *一部の返信が親を失いました (フラット化された掲示板)。それらはトピックのトップレベル返信としてインポートされます。.* を表示します。このような返信は、時系列順にトピックへ直接関連付けられます。**親アイテム** が空の返信はこの行には集計されませんが、同じように扱われます。インポーターはタイムスタンプや件名から元の親を推測することはしません。

警告

階層は、インポート時にクラシック リストに存在する参照からしか再構築できません。元の掲示板がまだ残っている場合 (たとえば **SharePoint** Server 上)、**SharePoint Online** への移動に使う移行ツールが **親アイテム** 列を引き継ぐことを確認してください。

ベスト アンサー、カウンター、最終アクティビティ

すべての返信を作成した後、インポーターはトピックをもう一度巡回し (フェーズ *カウンターと回答を更新中*)、プランの各トピックについて次を書き込みます:

- **返信** - トピックのフォルダー内にあるクラシックの返信の数。
- **最終アクティビティ** - 最新のクラシック返信の **登録日時**、返信がない場合はディスカッションの **登録日時**。
- **いいね** - ディスカッションのいいね数。
- **承認された回答** と **ステータス = Answered** - クラシックの *ベスト返信* がインポート済みの返信を指している場合。その返信自体は **承認された回答 = はい** になります。ベスト返信のないクラシックの *回答済み* フラグは無視され、トピックは *Open* のままです。

これらの値はプランのすべてのトピックについて、以前の実行でインポートされたトピックも含めて書き込まれるため、2　回目の実行でカウンターが再計算されます。

返信数はインポートに失敗した返信も含むクラシックのソースに基づきます。レポートに失敗がある場合は、実際にインポートされた返信とカウンターを照合してください。

作成者と日付

REST API で作成したアイテムは、最初は現在のユーザーを作成者とし、日付にはインポート時刻を使用します。**元の作成者と日付を保持**　　を有効にすると、添付ファイル、カウンター、回答の更新後に、SharePoint CSOM を使用して新規アイテムの **登録者**、**更新者**、**登録日時**、**更新日時** を復元します。元の作成者と更新者をサイト　ユーザーに解決し、更新者を解決できない場合は作成者を使用します。実行アカウントにはシステム フィールドを設定する権限が必要で、通常はフル コントロールを持つサイト所有者が該当します。失敗は *トピック タイトル: SharePoint エラー* または *作成者と日付を復元できませんでした* として記録されます。アイテムはインポートされたまま残り、復元できなかったフィールドは現在の値を保持します。

作成者のログイン名はテナント内のアカウントに解決できる必要があります。削除されたアカウントや、移行ツールでマッピングされなかったオンプレミスのアカウントは復元できず、同じ警告が出ます。



タイトル	閲覧数	最終アクティビ…	最終返信者	承認された回答	いいね	いいねした人	承認ステータス	メンション	報告	報告者	レガシー ID	+ 列の追加
第4週：最終プロジェクトと発表について	0	1	31.10.2026 22:25		0	0	Approved			0		
2台目のモニターの申請方法について	0	2	31.10.2026 23:12		0	0	Approved			0		
VPN が30分ごとに切断される	3	1	31.10.2026 23:38		22	2	Approved			0	1:1	
プリンターの設定方法	0	0	31.10.2026 23:36		0	1	Approved			0	1:2	
共有カレンダーの招待が届かない	0	0	31.10.2026 23:37		0	0	Approved			0	1:3	

ディスカッショントピック リストに表示された レガシー ID 付きのインポート済みトピック

添付ファイル

添付ファイルをコピー を選択すると、インポーターはクラシックの各トピックと返信の添付ファイルを一覧にし、各ファイルをソース サイトからダウンロードして、元の名前で新しいアイテムに添付します。SharePoint がファイル名に許可しない文字 (`\ / : * ? " < > | # % & { } ~`) はアンダースコアに置き換えられ、120 文字を超える名前は短縮されます。コピーできないファイルは警告 *ファイル名: SharePoint のメッセージ* を出し、残りのファイルは引き続き処理されます。インライン画像のアドレスはサニタイズ後の HTML に保持されます。画像ファイル自体はコピーされないため、元のファイルを元のアドレスで引き続き利用できるようにしてください。

レガシー ID とインポートの再実行

インポートされたすべてのトピックと返信は、インデックス付きの **レガシー ID** 列に `{source list id}:{classic item id}` を保存します (例: `3f2a9c1e-…:418`)。ドライ ランの前とインポートの前に、ウィザードは選択したクラシック リストの ID で始まるサイト内のすべてのレガシー ID を読み取ります。その結果:

- 既にレガシー ID を持つトピックは **スキップ** され、**既にインポートされたトピック (スキップ)** 行に報告されます。既存のコピーが新しい返信の親として使われます。
- 既にレガシー ID を持つ返信もスキップされます。

- インポート済みのトピックへの **新しい返信** はインポートされるため、まだ使用中の掲示板を段階的にインポートできます。
- 作成者、日付、添付ファイルは、今回の実行で作成されたアイテムについてのみ復元されます。
- 既存トピックのタイトルと本文は上書きされませんが、カウンター、アクティビティ、ベストアンサーへの参照は更新される場合があります。インポート済みのアイテムは削除されません。

メモ

レガシー ID には **クラシック リストの ID** が含まれます。クラシック掲示板が新しいリストにコピーされると (たとえば 2 回目の移行パスやサイトのコピーによって)、新しいリストは別の ID を持つため、そこからのインポートは 2 組目のトピックを作成します。常に同じリストからインポートするか、コピーからインポートする前に 1 組目を削除してください。

用語

REST API

REST API (Representational State Transfer Application Programming Interface) は、ソフトウェア アプリケーションがインターネット経由で通信するための標準化された方法です。クライアントは、GET、POST、PUT、DELETE などの標準的な HTTP メソッドを使用して、サーバー上のデータを要求したり操作したりできます。REST API は、スケーラブルで柔軟性が高く、さまざまなクライアント アプリケーションからアクセスできる Web サービスの構築に広く使用されています。

SharePoint

SharePoint は、コンテンツ管理、ドキュメント管理、ワークフロー アプリケーション、検索、その他のツールを提供する Web ベースのコラボレーション プラットフォームで、従業員やチームが共同で作業できるようにします。SharePoint は、共有情報を保存、整理、アクセスするための安全な場所でもあります。

SharePoint Online

SharePoint のクラウド版で、Microsoft 365 内の Web ベースのコラボレーション プラットフォームです。組織のデジタル情報、コンテンツ、ナレッジを保存、共有、管理するための幅広い機能を提供します。

リスト

リストは、SharePoint のストレージ単位です。リストには、さまざまな種類の列、コンテンツ タイプ、ビューを含めることができます。ドキュメント ライブラリは特別な種類のリストであるため、リストの機能を継承します。